

杜の音

mori-note since 2019

Vol.9
Oct. - Dec.
2021

杜の音 [mori-note]
allobuという杜の中で響く音、紡がれる物語を綴っていくノートという意味がこめられています。



Contents

#Special!

子どもの可能性は無限大! アローブで育む子どもの未来

- #report:01
「片岡博明フルートリサイタル フルート音楽の源流」
- #report:02
「人恋し岳人酔い村 イノシシと権爺九十才 命」
- #report:03
「打楽器とピアノによるアンサンブル コラボックル」
- #report:04
「オリーブ写真展 in アローブ」
- #Coffee Break♪
あいちの伝統野菜を使った秋のデリ
- #図書館通信
今季のおススメ図書「潜在意識」が子どもの才能を伸ばす
バリアフリー上映会「長いお別れ」
- #Information!
「こどもオペラ プレーメンの音楽隊」
「津軽三味線☆三絃士」
「木版で作る年賀状講座」



夏のこどもアート企画 「アボリジナルアートを描こう!」

全ての応募作品を動画でも紹介中!
みんなの力作をぜひ見てみてね!



みんなの アボリジナルアート が大集合!

夏休み恒例「夏のこどもアート企画」を今年も実施!今年、オーストラリアの先住民「アボリジニ」のアート「アボリジナルアート」がテーマ。作品募集に加え、みんなで巨大な絵を描くワークショップも行われ、カラフルでユニークな「アボリジナルアート」が夏のアローブを彩りました。

8/2・3

みんなで大きなアボリジナルアートを描いたよ!



ワークショップが行われたのは、夏休み真っただ中の8月2日・3日。初日はオーストラリアや、オーストラリアの先住民アボリジニについて学び、その後、巨大アートの下地塗り。二日目は、前日塗った下地の上へ先生からの指導を受けながら、アボリジナルアート独特の模様や自分の好きな柄を思い思いに点でペイントしました。それぞれの個性的な模様が、全てを繋ぎ合すると驚くほど見事なアボリジナルアートに!思わず歓声が上がりました。

山田先生の講評!

みんなと楽しくお絵描きができて嬉しかったです!1人1人が描いたところはとっても個性的なのに、繋げてみると美しい作品に仕上がっていてびっくりしました(´▽`) また一緒に作品を作って遊ぼうね!

初日には、大府と師妹都市のオーストラリア・ポートフィリップ市とZoomでお話する時間も!

子どもの可能性は無限大! アローブで育む子どもの未来

子どもの情操教育にますます関心が高まっている、昨今。アローブでも子どもたちの知的好奇心を刺激し、「自分で考える力」や「感じ方」を育む、さまざまなプログラムが開催されています。

毎年人気の「夏のこどもアート企画」は申込初日で定員に!また、10月からは「アローブジュニアスクール 杜の学校」が新たにスタート。アローブは、子どもの可能性を引き出す文化スポットとしても注目を集めています。

アローブ
ジュニアスクール
「杜の学校」
開校します!
allobu Junior School

アート!音楽!歴史や食育も!
子どもたちの可能性をぐっと後押し!

大府市にまつわる芸術や音楽、歴史、食など多ジャンルの文化をテーマにした体験型学習プログラム。毎回プロの講師を招き、ここでしかできない体験をしながら楽しく学ぶことができます。

schedule

- 第1回 10/16(土)「身体で感じる現代アート」
- 第2回 12/18(土)「あいちの伝統野菜を収穫&試食会」
- 第3回 1/22(土)「オリジナル創作童話をつくろう」
- 第4回 2/19(土)「鈴木バイオリン本社工房を見学」

※詳しい内容はアローブウェブサイトをご覧ください。

杜チューター募集

「杜の学校」の活動をサポートしてくれる、市民ボランティア「杜チューター」を募集します。活動日当日の準備や受付、子どもたちの引率などアローブスタッフと一緒に活躍してみませんか?

- 対象:18歳以上
- 申込:アローブ総合案内カウンター

※チューターとは…大学や塾などの教育の場で学生への学習助言をしたり、授業のサポートをする役割の人のことを言います。

report:01

7/11
開催

パロック・フルートが奏でる中世の音色 「片岡博明フルートリサイタル フルート音楽の源流」

フルートと言えば、たいていの人が思い浮かべるのは、金属でできた細い横笛ですが、このコンサートで登場したのは、木製、しかも太くて武骨なパロック・フルート。しかしその音色はとても優しく、現代の金属製に負けない表現力を持っています。
今回はこのパロック・フルートに、パロック・チェロ、チェンパロを合わせ、18世紀前半の英・仏・伊・独のフルート音楽が演奏されました。この時代の楽譜は、現代のものに比べてとてもシンプルで、強弱やテンポの設定などの記載はなく、それをどう立体的に組み立てて演奏するかが、奏者の腕の見せ所だそう。片岡氏の人柄を表すかのような柔らかく朗らかな木製フルートの響きがチェロやチェンパロと良く合い、しばし中世の雰囲気にも酔いしれる時間となりました。



地元大府小、大府中学校出身の片岡氏。フルートの魅力や、楽曲の説明をユーモアも交えながら、分かりやすく丁寧に説明してくれました。なかなか耳にすることがないチェンパロなど古典楽器の音色はとても新鮮!

report:03

8/20
開催

アローブミニコンサートTGIF 「打楽器とピアノによるアンサンブル コラボックル」

多数の打楽器とピアノを駆使して、3人で演奏しているとは思えないサウンドを聴かせてくれる「コラボックル」。この日使用した打楽器はなんと22種類!一人が2つも3つも同時に演奏する様子は、驚きの連続で目が離せません。ラジオ体操の曲に合わせてそれぞれの楽器を紹介したり、世界各国の音楽をストーリー仕立てで演奏したり。コミカルなトークと演出で、大人から子どもまで楽しめ、数々の名曲を身近に感じさせてくれるステージでした。



メンバー紹介からも、仲の良さがうかがえるコラボックルの3人。ベースのパーカッションを交互に担当するなど、息の合った演奏を聴かせてくれました。

report:02

9/19
開催

愛とは?生きるとは何か?を問いかける魂の語り 「人恋し岳人酔い村 イノシシと権爺九十才 命」

入口には筆書きのポスター、その先には力こもった手描きの書が並び…。そんないつものとは違った雰囲気にもまれたホワイエを通過してホールに入れば、舞台上には竹で大きなセットが組まれ、自然に「権爺」の世界へと誘われていきます。
30年間で1000回以上公演を重ねてきた「おじん」こと鬼頭氏の朗読は、まさに魂の叫び物語が進むに似て、驚くほど感情を昂ぶらせ、時には涙さえも浮かべながら語る姿に、心を強く揺さぶられます。その迫真の語りをさらに情緒的に盛り上げるのは、鬼頭氏の娘、瑞希氏のピアノの美しい調べと、伸びやかな歌声。繊細でありながら、時には不協和音も響かせて物語に臨場感を与えてくれます。感情溢れる情熱的な舞台上、観客の中には目頭を熱くする人も。二部の弾き語りミニコンサートと詩の朗読の最後には、こんな時勢にきて下さる観客の皆さん、そして公演に関わる全ての人達への感謝の言葉が語られ、会場全体が一体となり、温かい拍手とともに舞台は締めくくられました。



公演のテーマ「愛」や「命」は、まさに今のこのコロナ禍にこそ考えたいテーマ。愛をもって紡ぐ言葉は深く、心に刺さりました。

report:04

8/20
~
9/19
開催

ココにもイタリア! 「オリーブ写真展 in アローブ」

図書館グループ室で開催された「オリーブ」をテーマにした写真展。昨年、同じく図書館内で写真展「lights of Japan」を開催したアンドレア・リッピ氏の、詩的で情緒のある写真をはじめ、イタリアのオリーブやオリーブオイルにまつわる写真、そして一般公募で開催した「アローブフォトコンテスト」の応募作品83点のうち、受賞者の作品3点も展示されました。



大府市長賞:「オリーブの午後」 pam様
大府市議会議員賞:「おうちイタリアン」 tiara様
特別賞:「オリーブオイルとバゲット」 毛利晴美様

FARMERS GARDEN Cafe オムレットの Coffee Break!

今が旬! あいちの伝統野菜を使った秋のデリ

カフェオムレットは「あいちの伝統野菜が食べられるお店」。この時期店頭には並ぶのは、ゴルゴンゾーラチーズが効いた「焼いた天狗ナスとドライトマトのチーズソースかけ」や、野菜のお汁で炊いた冬瓜をパジルで和えた「冬瓜と小エビのジェノベーゼ」、ほっこり揚げたカボチャの甘いお惣菜「縮緬カボチャのアグロドルチェ」。ランチやテイクアウトのデリでチョイスして、旬の味をお楽しみください。

Today's recommend: 秋のおススメデリ各種

その時期に採れた伝統野菜が並ぶデリ。今日はどんなメニューがあるのか楽しみ♪

(上から)冬瓜、縮緬カボチャ、天狗ナス。

図書館通信

今季のおすすめ図書!
「潜在意識」が子どもの才能を伸ばす(さくら舎)
齋藤直美/著

子どもたちに「やればできる!」と色々なことに挑戦してほしいと思うのが親心。子どものポジティブな潜在意識の育て方を、声掛けや接し方などでわかりやすく紹介しています。子どもたちが自分らしく輝けるように、大人も前向きになれる一冊です。

「潜在意識が子どもの才能を伸ばす」

池川 明先生推薦!!

「長いお別れ」

視聴や聴覚に障がいのある方も一緒に楽しむことができる「日本語字幕」と「音声ガイド」が付いた上映会です。認知症の父と家族のあたたかくて切ない10年の日々を描いた作品です。

中島京子
「長いお別れ」

日時:11/28(日) 14:00~16:00
場所:ギャラリー 定員:30名(先着)
申込:11/2(火)から 図書館電話・FAX・カウンターにて

Information!

親子で楽しむクラシック名曲コンサート チケット販売中!

子どもオペラ プレーメンの音楽隊
11/3(水・祝) ①11:00~ ②14:00~
一般/1,800円 子ども(中学生以下)/800円

0歳から入場可能!!親子で楽しむ、童謡や手遊び歌、クラシックの名曲まで盛りだくさんの参加型コンサートです♪

東海地方出身のイケメンユニット チケット販売中!

津軽三味線☆三絃士
11/28(日) 14:00~
一般/3,000円
一般ペア/5,500円(30席限定※窓口販売のみ)
中学生以下/1,000円 未就学児入場不可

BEGINNING 正統派じよんから節はもっちり♪
も、三絃士ならではの音で生まれ変わります。個性と力、躍動感あふれる演奏をお楽しみに!

木版画家の先生に学べる! 予告!

木版で作る年賀状講座
12/1・8・15・22(水) 19:00~20:30
2,700円(全4回)

大府市在住の木版画家 成田郷子先生に学ぶ、木版刷りの講座です。一枚彫れば何枚も作品を刷ることができるのも木版の嬉しいところ。自分なりのアート作品を、年賀状でみなさんに披露できますよ!

編集 雑記 オリンピック・パラリンピックで日本中が盛り上がったこの夏。アローブには夏休み中にたくさんの子どもたちが遊びに来てくれました。コロナ第5波や、連続的大雨などがあり例年のように外遊びがしづらな夏でしたが、図書館で本を楽しむ姿やワークショップで絵を描く子どもたちの顔は輝いていて、未来の可能性を感じさせるものでした。アローブも子どもたちに負けずに、イキイキとした施設を目指していきたいと思っております!(石川)

おおぶ文化交流の杜 allobu<アローブ>

愛知県大府市終山町六丁目150-1
tel:0562-48-5155 fax:0562-48-5166
mail:info@allobu.jp
https://allobu.jp

開館時間 9:00-22:00
休館日 年末年始・定期点検期間



アローブイベント申込方法

ホールイベントのチケットは、以下の場所でお買い求めいただけます。

ホールイベント チケット取扱い ■アローブ総合案内カウンター<9:00-20:00> ■大府市役所3階文化交流課<平日開庁時間内>
■愛三文化会館(大府市勤労文化会館)<9:00-20:00>

その他、講座等、各種イベントの詳細・お問合せ・お申込み方法は、アローブウェブサイト(https://allobu.jp)をご確認いただくか、アローブ総合案内カウンターへお問い合わせください。

access

電車 JR東海道本線、大府駅下車
大府市循環バス「ふれあいバス」で約15分
「おおぶ文化交流の杜」下車
※詳しくは大府市ふれあいバスウェブサイトをご参照下さい。
車 知多半島道路 大府東海ICより155号線経由約10分
伊勢湾岸自動車道 大府ICより南へ約20分
名四国道23号 共和ICより南へ約20分

LINEお友達募集中!

電子チケット購入が可能になったり、アローブの最新情報が届きます!今すぐチェック→

